＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	あいち木づかいの家
グループの名称	あいちいい家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0202-0477

（グループ代表者）

代表者名	石田　和義　代表者印
代表者所属先	石田建築設計室
代表者所在地	愛知県名古屋市千種区山添町2丁目57番地
代表者電話番号	052-751-5805

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社アオキ建築
事務局担当者名	小野　めぐみ　印
事務局郵便番号	455-0066
事務局所在地	愛知県名古屋市港区寛政町5丁目9番地
事務局電話番号	052-382-4548
事務局FAX	052-383-2207
事務局担当者E-mail	aokikentiku@tg.commufa.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	あいち木づかいの家
２．グループの名称(必須)	あいちいい家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0202-0477
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	石田　和義
７．グループ代表者の所属先(必須)	石田建築設計室
８．グループ代表者所在地(必須)	愛知県名古屋市千種区山添町2丁目57番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	052-751-5805
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社アオキ建築
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小野　めぐみ
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	455-0066
１３．グループ事務局所在地(必須)	愛知県名古屋市港区寛政町5丁目9番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	052-382-4548
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	052-383-2207
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	aokikentiku@tg.commufa.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	10	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	三河材ひのき・すぎ	愛知県	愛知県産材認証機構認証制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	基本的に先着順とし、同日付で申請があった場合は工事請負金額が高い工務店を優先する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
23	Ⅰ － 1	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
21	Ⅰ － 2	下呂総合木材市売協同組合		509-2311	岐阜県下呂市乗政字暮石122番地の2	0576-26-3202
21	Ⅰ － 3	東濃ヒノキ白川市場協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1399-3	0574-72-2345
23	Ⅰ － 20	株式会社橋本建築		455-0854	愛知県名古屋市港区藤高1-297	052-618-6686
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
21	Ⅱ － 4	有限会社倉地製材所		509-2506	岐阜県下呂市萩原町羽根408番地	0576-52-1876
24	Ⅱ － 5	齋藤木材有限会社		515-1303	三重県松阪市飯南町下仁柿551番地	0598-32-2196
24	Ⅱ － 15	グリーンウッドタクミ協同組合		515-0088	三重県松阪市木の郷町12番地	0598-20-2233
23	Ⅱ － 20	株式会社橋本建築		455-0854	愛知県名古屋市港区藤高1-297	052-618-6686
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
23	Ⅲ － 1	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
24	Ⅲ － 6	有限会社石川材木店		511-1126	三重県桑名市長島町又木24-3	0594-42-0125
23	Ⅲ － 19	株式会社山西		460-0012	愛知県名古屋市中区千代田2-1-13	052-261-5466
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
23	Ⅳ － 7	株式会社東海プレカット		490-1444	愛知県海部郡飛島村木場一丁目17番地	0567-55-3580
23	Ⅳ － 19	株式会社山西		460-0012	愛知県名古屋市中区千代田2-1-13	052-261-5466
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
23	Ｖ － 8	五藤久佳デザインオフィス有限会社		493-0005	愛知県一宮市木曽川町里小牧字西蒲原216	0586-87-2669	○	
23	Ｖ － 10	株式会社服部工務店		457-0023	愛知県名古屋市南区芝町181番地の1	052-821-6266	○	
23	Ｖ － 11	石田建築設計室		464-0832	愛知県名古屋市千種区山添町2丁目57番地	052-751-5805	○	
23	Ｖ － 12	飯田中村建築設計室		454-0921	愛知県名古屋市中川区中郷二丁目5番地	052-353-8681	○	
23	Ｖ － 13	アオキー級建築士事務所		455-0066	愛知県名古屋市港区寛政町5丁目9番地	052-382-4548	○	
23	Ｖ － 17	松下建築株式会社		442-0007	愛知県豊川市大崎町宮ノ坪75番地7	0533-85-6621	○	
23	Ｖ － 18	有限会社ビレイパレス		492-8212	愛知県稲沢市小沢四丁目4番15号	0587-24-1626	○	
23	Ｖ － 19	株式会社山西		460-0012	愛知県名古屋市中区千代田2-1-13	052-261-5466	○	
23	Ｖ － 20	株式会社橋本建築		455-0854	愛知県名古屋市港区藤高1-297	052-618-6686		○
23	Ｖ － 21	白樺建築設計事務所		448-0816	愛知県刈谷市半城土西町二丁目18番地13	0566-21-8171	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
23	Ⅵ - 9	75857	五藤建設株式会社		493-0005	愛知県一宮市木曽川町里小牧字西蒲原216	0586-87-2626	○	
23	Ⅵ - 10	75807	株式会社服部工務店		457-0023	愛知県名古屋市南区芝町181番地の1	052-821-6266	○	
23	Ⅵ - 14	75590	株式会社アオキ建築		455-0066	愛知県名古屋市港区寛政町5丁目9番地	052-382-4548	○	
23	Ⅵ - 16	75433	サイトウ建築株式会社		490-1111	愛知県あま市甚目寺桑丸56	052-444-0269	○	
23	Ⅵ - 17		松下建築株式会社		442-0007	愛知県豊川市大崎町宮ノ坪75番地7	0533-85-6621	○	
23	Ⅵ - 20		株式会社橋本建築		455-0854	愛知県名古屋市港区藤高1-297	052-618-6686		○
23	Ⅵ - 22	75635	株式会社しらかばハウジング		448-0816	愛知県刈谷市半城土西町二丁目18番地13	0566-21-8171	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
23	Ⅵ － 9	75857	五藤建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 10	75807	株式会社服部工務店	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ － 14	75590	株式会社アオキ建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 16	75433	サイトウ建築株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 17		松下建築株式会社	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 20		株式会社橋本建築	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 22	75635	株式会社しらかばハウジング	8 戸	10 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
23	Ⅷ － 20	株式会社橋本建築		455-0854	愛知県名古屋市港区藤高1-297	052-618-6686
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木づかいの家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県	
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）あいちいい家づくりの会	（結成年）2012　年	
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0202-0477		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・南海トラフM9やスーパー伊勢湾台風910hPaを考慮し許容応力度計算を実施。耐震等級3　耐風等級2を基準とする。 ・地域性に配慮した、「CASBEEあいち」を有効に活用しBEE値1.5以上とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・地域災害を考慮した家（南海トラフM9やスーパー伊勢湾台風910hPaを考慮し許容応力度計算を実施　耐震等級3　耐風等級2） ・信頼される家（トレーサビリティの運用と見積ルールの統一で透明化し、設計事務所の監理により信頼性を確保する） ・地域環境にやさしい家(地域性に配慮した、「CASBEEあいち」を有効に活用しBEE値1.5以上とする。)	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・屋根材施工を耐震性及び耐風性に優れた施工とする。 ・地域にあったやさしい家（愛知県が作成し地域性に配慮された「CASBEEあいち」を有効に活用し、BEE値1.5以上とする） ・地域経済にやさしい家（あいち認証材を柱・梁・桁・土台の５０％以上使用する。プレカット、手刻み及び各業種の所在地が愛知県内である比率を５０％以上とする。） ・永く愛され続ける家(長期優良住宅を基本に、その家にあったメンテナンスガイドを配布。)	◎
④ ①～③の背景	愛知県は近世国名、尾張・三河の2国からなり、大いなる田舎といわれるほど古くから独自建築資材産業が栄え、その技術力を発達させてきた。明応、慶長、宝永、安政、濃尾、昭和東南海、三河といった地震の被害地域の経験を持ち、台風においても昭和28年の13号や昭和34年の伊勢湾台風の高潮による災害に見舞われるなど天災被害を数多く体験した歴史をもつ地域である。建築材においては、優良材である「三河材」が長きに渡り高い評価を受けており、愛知県の「あいち木づかいプラン」においても普及啓発が進められている。三河材のヒノキは優れた光沢で柱材に適しているし、スギは光沢がある赤みで和室の造作材に適しているため、当グループでも「あいち木づかいプラン」を参考に、三河材の利用を推進している。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・災害に強い地域型住宅を、まちづくり・ものづくり・低炭素社会の3部構成すべてに寄与するものとする。 ・家づくりだけではなく、各分野のプロが単独ではなく融合し、災害対策も含め検討。災害時に役立つ基本的なイメージを策定する。 ・地域性に密着した防災ハザードマップを作成し、施主に配布できるようにする。 ・「あいちいい家づくりの会」では、東日本大震災の被害状況を主に建築の観点から各調査資料や現地調査を行い、被害を分析。また、南海トラフの過去の古記録を収集し、最新研究と古記録から判明した地域の被害を分析。近い将来、発生が予想される南海トラフ地震への対応として、当会ができる減災活動の調査研究を進める。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・原木、製材グループと設計、施工グループの情報交流会をより活発化し、各グループが効率よく作業を進めることのできる地域材の規格寸法を決定する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・建材・資材の仕入先を共同化することで、使用建材を統一する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・原木、製材グループと設計、施工グループの情報交流会によって決定した規格寸法を標準化し、コスト低減を実現する仕組み化を図る。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・建材・資材の仕入先を共同化することにより、工程に即応した資材搬入を可能にし、工期短縮とコストの縮減を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・建材・資材の仕入先を共同化することによる明朗化・統一化により作業の合理化を図る。具体的には、工程に即応した資材搬入を可能にし、工期短縮とコストの縮減を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・設計事務所グループ(長期優良住宅を基準としCASBEEあいち活用、メンテナンスガイドブック作成、木造建築の設計技術者の育成) ・工務店グループ(生産性および施工精度向上、見積の透明性と無駄の削減、伝統木造建築の職人技術者の育成、あいち木づかいプランに積極的参加啓発) ・原木供給者、製材事業者、建材流通事業者、プレカット工場グループ(あいち認証材等のトレーサビリティーの運用と推進、地域林業担い手リーダーの育成、住宅瑕疵担保責任保険・住宅履歴情報) ・上記のグループごとに情報交流を適時に開催しメンバーの知識・技術の向上を行う中で、建材の選定を行っていく。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・各工務店でパソコン入力作業が迅速に行えるようにするなど、合理化のためのシステムが効率よく機能していくよう講習会を開催する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・ 地域に即した愛知県独自の災害に強い家を議論検討し、共通ルールを定める。 ・ 設計事務所の監理で信頼性を確保し完了証明書を発行する。 ・ 手刻みおよび各業種の過半以上は、愛知県に所在地のある業者へ工事依頼。業者のリストを作成、提示する。地場の業者での工事で、施工後の長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備、対応にも迅速さを求める。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・流通、プレカットを2社体制とし、価格競争原理を働かせることでコスト削減に努める。地域型住宅グリーン化仕様にするためにUPする住宅価格は、コスト削減と補助金により賄える様にする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・ 建材・資材のグループ共同購入により、価格設定を統一。これにより見積作成の作業時間や金額の誤差を削減できるため、消費者からの信頼性を確保できる。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・地域特性に合った個々のメンテナンスガイドを作成して施主に配布。 ・住宅履歴を利用し、施主への透明性を確保する。住宅履歴は「いえかるて」であればサービス機関にはこだわらないこととする。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・施工業者に限り、施工に従事する者の社会保険への加入と定期的な健康診断を義務付ける。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木づかいの家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あいちいい家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0202-0477	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：・住宅履歴を利用する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：・住宅履歴が適切に管理でいるものであればサービス機関にはこだわらないこととする。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：・住宅履歴情報新規物件登録書またはそれに代わるものを提示する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：・長期優良住宅維持保全計画を参考に、定期的な点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：・長期優良住宅のメンテナンス推進時期に合わせた保守点検を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある → 内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：・審査業務機関である、確認サービスの定期的に行われる講習会（長期優良住宅の認定基準の解説）と独立行政法人高齢者・障害・求職者支援機構（中部職業能力開発促進センター）で行われている在職者能力開発セミナーの木造の許容応力度設計や木造住宅断熱気密設計法（熱損失係数）等の講習会と連携し、長期優良住宅の未経験工務店、設計事務所に受講を促す。外部の有料講習であるため、受講時には当会から受講料を補助する形式をとり、受講増加に繋げる。 また、（財）日本住宅・木材技術センター発行の木造住宅のための住宅性能表示を活用し、会として施工方法の講習会を行っていく。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：あいち認証材トレーサビリティの運用	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：あいち認証材トレーサビリティ証明書の発行	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：将来的な需給の安定に向けて、「あいちいい家づくりの会」では人材育成や若者の定着化に取り組む必要があると考えている。根拠として木材価格の低下や林業事業の減少、また高齢化と零細森林所有者の増加による林業生産活動の停滞という現状があり、今後、持続可能な森林経営のためには人材育成や若者の定着化が重要課題だと考えられる。そこで、当グループでは、良質な若手大工を育てるとともに、短期間での大工育成の仕組化に取り組むことで5年後には9万人不足すると言われる大工不足をできるだけ補えるよう配慮する。また、「木育」として、NPO法人まち活倶楽部が取り組む家族向けの体験型イベント「キッズ工務店」を通し、地域材を使った木造住宅への親しみを深め、強いては建設業界全体への理解・関心を深める取り組みに尽力することで若者の定着化を図りたいと考える。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：施工グループで情報を共有し、協力して良質な若手大工を育てるとともに、短期間での大工育成の仕組化に取り組んでいきたい。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　1	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：グループ内で、国土交通省が推進する住宅省エネルギーの施工技術者講習会及び設計技術者講習会の受講を義務付けし、講習会開催のアナウンスを定期的に行うことで、施工以外の構成員にも修了者在籍を促す。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある → 内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

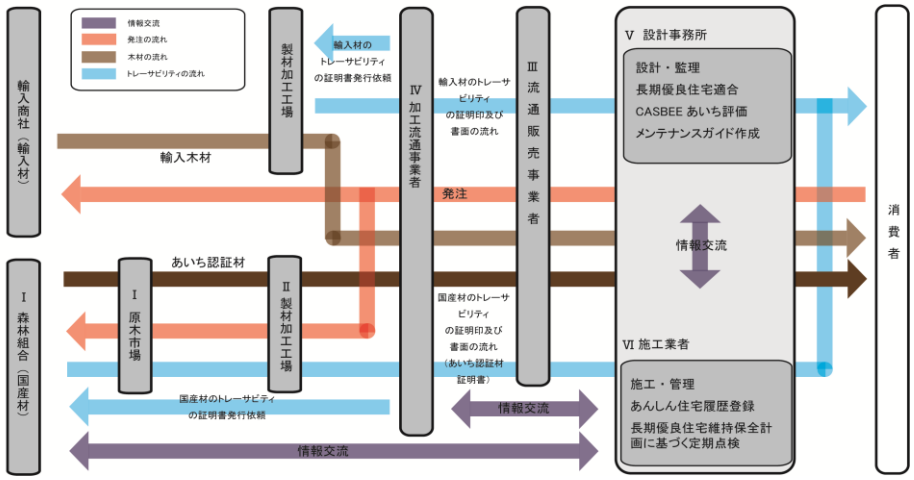
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木づかいの家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あいちいい家づくりの会	（結成年）2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0202-0477		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・地域材はあいち認証材のひのき・すぎとする。 ・あいち認証材の使用とトレーサビリティの運用 ・あいち認証材を主要構造部へ50%以上使用する。 ・あいち認証材を主要構造部以外の部材（羽柄材）20%以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材供給の流れ  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・あいち認証材のホームページを活用し在庫量を把握する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・グループ共同購入により地域材価格の統一・共有を図る。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・当グループでこれまで取り組んできた長期優良住宅では、1戸あたり平均して約10.0㎥の需給があった。よって、本事業のグループ全体における目標年間戸数を3戸として考えたとき、約30.0㎥の需給が予測できる。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・木造住宅の実務の設計者を確保するためインターンシップ制度等を活用し、業界の認知度を上げ担い手の増加させることで継承の土台を作る。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・年に一度現地視察を行い、インターネットを通じてその様子を発信していくことで、被災地への支援を後押しする。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・全愛知建設労働組合の取り組みに賛同し、積極的に協力する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木づかいの家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あいちいい家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0202-0477	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。